

第18回 宮城県高等学校演劇コンクール

期日・昭和55年12月20～21日（土～日）

会場・仙 台 市 民 会 館 小 ホ ー ル

主催・宮 城 県 教 育 委 員 会

宮 城 県 高 等 学 校 演 劇 協 議 会

後援・河 北 新 報 社 ・ N H K ・ 東 北 放 送 ・

仙 台 放 送 ・ ミ ャ ギ テ レ ビ ・ 東 日 本 放 送

ごあいさつ

<式 次 第>

*開会式 12月20日(土)

1. 開会宣言
2. 挨拶
3. 審査員紹介
4. 日程説明、諸連絡

*閉会式 12月21日(日)

1. 審査講評
2. 審査結果発表
3. 表彰
4. 挨拶
5. 閉会宣言

<大 会 日 程 >

第1日 12月20日(土)

- | | |
|-------|------------------------------|
| 10:00 | 開会式 |
| 10:30 | 上演①
「歩み続ける」船岡養護 |
| 12:00 | 上演②
「蚊遣火」鼎が浦高 |
| 13:30 | 上演③
「魔薬」宮城学院高 |
| 15:00 | 上演④
「瓜子姫とアマンジャク」
塩釜女子高 |
| 16:30 | 上演⑤
「にび色の砦」朴沢女子高 |
| 18:00 | 上演⑥
「ひぐらし」築館高 |

第2日 12月21日(日)

- | | |
|-------|-------------------------------|
| 9:30 | 上演⑦
「又寝ると明日たいね」
尚絅女学院高 |
| 11:00 | 上演⑧
「白い風景」第二女子高 |
| 12:30 | 上演⑨
「おやめ、眠り犬を起こすのは」
名取高 |
| 14:00 | 上演⑩
「無(ガラスの迷路)」黒川高 |
| 15:30 | 上演⑪
「飛べない飛魚」東北高 |
| 17:00 | 後夜祭 |
| 17:45 | 閉会式 |

※1. 上演後、幕間討論を行ないます。

2. 上演中の会場内でのフラッシュ使用撮影はご遠慮ください。
3. 上演時間は多少変わることがありますので御了承ください。

宮城県高等学校演劇協議会

会長 和田宗一郎

昭和55年度の宮城県高等学校演劇コンクールの幕が、今上がるとしています。この大会は通算18回めを迎ますが、県教育委員会主催のもとに、名実ともに県大会として開催されるのは、今回が3回めになります。

年々地区大会への参加校も増加し、今年は34校を数え、文化活動としての高校演劇は、着実に根を張り枝を広げつつあります。長年にわたって高校演劇をここまで育ててくださった関係各位に対し、厚く感謝申し上げると同時に、高校演劇が更に美しく花開き実を結ぶことができますようになお一層のお力添えをお願い致します。

本大会に出場する学校は、それぞれの地区大会において、優れた舞台効果を示し、選び抜かれた11校です。どうか、日頃の活動の成果が存分にこの大舞台の上に発揮されますよう期待します。更にその中から、東北大会・全国大会へと駒を進め、歴史と伝統ある宮城の高校演劇の名を全国に響かせてほしいと思います。

最後に本大会開催にあたってご尽力くださった県教育委員会の先生方、およびご後援くださった報道機関の方々に衷心より感謝申し上げますとともに、大会運営にあたる役員の方々、ご観劇下さる皆様も、ともども心を合わせてこの大会を意義深いものに盛り上げて下さるよう切望して、ご挨拶といたします。

第18回宮城県高等学校演劇コンクール

第5回全国高等学校総合文化祭宮城県予選

- | | |
|-------|--|
| 期日 | 昭和55年12月20日(土)・21日(日) |
| 会場 | 仙台市民会館小ホール |
| 主催 | 宮城県教育委員会 |
| | 宮城県高等学校演劇協議会 |
| 後援 | 河北新報社・NHK・
東北放送・仙台放送・宮城テレビ・東日本放送 |
| 審査員 | 豊博秋氏(全国高等学校演劇協議会)
小寺隆韶氏(東北地区高等学校演劇協議会)
阿部順夫氏(宮城県高等学校演劇協議会) |
| 大会事務局 | 〒983 仙台市原町南目字上南田11-2
仙台工業高等学校内 渡辺喜雄・斎藤広通
TEL(0222) 57-5341 |

上演 1

宮城県立船岡養護学校

歩み続ける

作 佐藤 真貴子 他5名

顧問 小林 秀樹・遠藤 洋進
太田 利男・佐藤 進子
部長 今野 徹**□ スタッフ**

演 出…佐藤富貴子(2), 伏谷 功(3)
 舞台監督…佐藤真貴子(2), 菊地 正(2)
 照 明…三浦 互(2), 金野 英樹(3)
 佐々木広文(1)
 効 果…小野寺誠史(2), 中嶋 真治(3)
 根本 博行(2), 高橋 孝幸(1)
 衣裳・メイク…高橋やつえ(3), 太田 敦子(1)
 永沼久美子(3), 羽多野理恵(1)
 阿部 一恵(3), 遠藤 里美(3)
 横塚 祐子(1), 伊藤 博子(2)

□ キャスト

阿部 一恵(3), 永沼久美子(3)
 佐藤 昭義(3), 今野 徹(3)
 佐藤富貴子(2), 海上 芳則(2)
 工藤結花子(2), 金子みゆき(2)
 鎌田 賢一(2), 新妻ひさ子(2)
 菊地 正(2), 後藤かつえ(2)
 佐藤 良子(2), 千葉 敏浩(2)
 水谷 政治(2), 西城美千代(1)
 太田 敦子(1), 伊藤 由美(1)
 笠森 昭夫(1), 伊藤 博(1)

上演 2

宮城県鼎が浦高等学校

蚊遣火

作 林 黒土

顧問 川島京子・横山道子
部長 芦立加奈子**□ スタッフ**

演 出…佐藤 深雪(2), 小野寺光江(2)
 舞台監督…菊川 久恵(2), 白井 志乃(1)
 装 置…熊谷 公子(2), 佐藤 深雪(2)
 前田 美穂(1), 白井 志乃(1)
 照 明…小野寺光江(2), 三浦 裕子(1)
 梶原ゆかり(1),
 効 果…芦立加奈子(2), 高橋 千春(1)
 吉田奈保美(1),
 衣裳・メイク…菊川 久恵(2), 村上 由紀(1)
 小野寺三千代(2), 小野寺由華(1)

□ キャスト

女医・母…芦戸加奈子(2)
 長 女…吉田奈保美(1)
 二 女…田村あゆみ(1)
 三 女…小野寺三千代(2)

● あらすじ

船岡養護学校で、毎年6月に2・3年生を対象に行なわれる職場実習。今年も、また、その時期がやってきた。その職場実習を目前としての不安な気持ちや、新たなものを見い出そうとする2・3年生達の前にたちはだかる障害——。ある者は、言語障害のためにまた、ある者は重い身体障害のためにと、それぞれいろいろな問題を抱えている中で、同じ社会に生きる人間として、頑張って行こうとする結城や幸子達。それに反抗し、個人主義的な考え方をとる猪股……。実習後の反省会を通して進路を考えながら、現在社会における障害者のおかれている立場を改善していくとして討論し合い一致団結しようとする。

● 演出のことば

今年の船岡養護学校演劇部は、来年が国際障害者年という事もあり、例年のような高校生が、学校生活の中で抱えている問題から、私達、障害者の身近な問題にスポットをあててみました。その中でも、進路をめぐっての問題を、船養で日頃行なわれている生活を通して、その問題をいかに受けとめ、考えているのかに重点をおき、また、皆さんにも考えて頂きたいと思って作りました。短期間の仕上げですし、身体面でも演じる上で困難がありますが、一人一人、きょうまで一生懸命がんばってきたつもりです。私達の小さな叫びを感じて頂けたらと思っています。

● あらすじ

夫の不誠実さに耐えきれず飛び出してきた母豊江と3人の娘達。それから10年の歳月が流れた。が、今再び波紋が投じられた。不誠実な夫に抵抗していた豊江がその夫とよりをもどそうとしている。母に長女朋子は同調するが、三女英子はそんな母や姉を批判し、理子は冷静に判断しようとする。英子は抗議する。「大学に行ってはあきらめ、社会に出てはしばみ、いつになったら、女は男並みに取り扱われるの。」と。そして叫ぶ。「女って、たったこれだけのものじゃない……これだけのものじゃないのよ。」と。

古典の名作『蜻蛉日記』によせて模索する“幸福な家庭像”更には“女性の生き方”をみなさんと一緒に考えてみませんか。

● 演出のことば

『蜻蛉日記』に記されている女性の不幸と苦悩は現在でも依然として続いており、さらに各分野において女性の前には多くの壁が立ちふさがっています。女性が自主的に生きてゆくために、これらの壁の実態を模索し、解決してゆくことがこれから私たちの課題ではないでしょうか。その模索の第一歩としてこの脚本を選びました。

県大会で初めて取り組むリアル劇であり、実績のある3年生の第一線からの後退で、ずいぶんまごつきましたが、1,2年の総力を結んでがんばりましたので、あたたかい御指導をお願いします。

上演 3

宮城学院高等学校

魔 薬

作 D・アリス原作
演劇部脚色

顧問 石井純子・高澤廣子
部長 松木和恵

□ スタッフ

演出 … 加藤 紀代(3), 屋代 裕子(2)
 舞台監督 … 及川 京子(2),
 黒瀬 直子(1),
 装置 … 松木 和恵(2), 加藤真由美(3)
 角張さわ子(1), 亀井加代子(1),
 照明 … 菅原知賀子(2), 横山久美子(2)
 大内由佳子(1),
 効果 … 岡本 道子(2), 黒瀬 直子(1)
 石川 京子(1),
 衣裳・メイク … 名取由里子(2), 伊藤 えみ(1)

□ キャスト

クリス … 松村 明美(3)
 高橋比呂子(1),
 ママ … 佐々木礼子(2),
 校長 … 名取由里子(2),
 麻薬取締官 … 石垣真喜子(3),
 ジル … 山口久美子(2),
 少女 … 鈴木 千寿(2)
 岩佐ゆかり(1),
 伊藤 えみ(1),
 唯野 優子(1),
 屋代 裕子(2),
 加藤 紀代(3)

● あらすじ

これは、アメリカの中流家庭に育った一少女の日記を基に、麻薬に関する体験を脚本化したものである。明るく健康的な、ごく普通の15歳の少女が、ある日突然麻薬の世界に引きずり込まれる。

幻覚、家出、セックス。懸命にのがれようとする彼女を、悪魔の薬はとらえて離さない。この脚本の内容となっている彼女の体験が、クスリの世界全てを表わしてはいないし、その記録も断片的である。しかし、彼女にとって唯一の友であり、慰め手であった日記には、自己の魂の遍歴が正直に書き綴られている。この彼女の体験を、回想の場面を折り混ぜながら、辿っていく。

● 演出のことば

世の中が複雑化している現代。私達が少しずつ大人になり、生きていることが虚しくなっている今。私達の血は、何を求めて脈打つのだろうか。その血がたとえ汚れたものであったとしても、この脚本の中に確かに脈打っていると感じた時、私達はこの脚本から離れられなくなってしまった。人生に対して逃げ腰にならずに、まっすぐな心で、にごらない目で、まともなものを見て歩きたい。しかし汚れたものを見て見ぬふりをして生きることは、私達にはできない。白い粉の恐怖が叫ばれている今こそ、現実に基づいた芝居を演じている自分にも観せたい。記録を調べ、真実を知られるにつれ、深く感じていく苦しみを、私達はいつ乗り越えることができるのだろうか。

上演 4

宮城県塩釜女子高等学校

瓜子姫とアマンジャク

作木下順二

顧問 石山義章
部長 桜井良香

□ スタッフ

演出 … 佐々木公子(1),
 舞台監督 … 市川恵美子(2),
 装置 … 小林 淳子(3), 小玉 周子(1)
 … 小玉 麻美(1),
 照明 … 市川恵美子(2), 茂泉真由美(1)
 … 板橋由美子(1), 戸田 美子(1)
 … 安藤 恵子(1),
 効果 … 小川ひろ子(3), 三島 淑子(1)
 … 佐藤 浩美(1), 渡辺 明子(1),
 衣裳・メイク … 斎藤久美子(3), 田山 豊子(1)
 … 加藤 久美(1), 田松 由紀(1)

□ キャスト

瓜子姫 … 小島いづみ(1),
 アマンジャク … 鈴木智雅子(2),
 ソマの權六 … 増子貴美子(2),
 じっさ … 木村 由美(2),
 ぱっさ … 桜井 良香(2)

● あらすじ

瓜子姫は、山奥の小さな百姓娘、カラソコロンと機を織り、鳥達と遊ぶ平凡な毎日を過ごしていた。が、じっさ、ぱっさが町へ出掛けたある日の事、山の向うの山彦にいたずらをし、山から降りて来たアマンジャクに、裏山の柿の木に縛られてしまします。瓜子姫が泣けど騒げど誰もやってくるはずはない。

幼い瓜子姫の気持ちの微妙な変化、アマンジャクの態度、そして彼女のまわりの、どんび、からす、にわとりは、どの様に変化していくかは……お楽しみ！ まぁ見て下さい。

● 演出のことば

5年振りのコンクール出場で、部員一同張り切っております。私達が幼なかった頃に聞いた民話の中から選んだ脚本です。私達が予想していたよりずっと難しかったというのが今の感想です。キャスト5人のうち3人までが男性役ということに加え、今の私達との年令の相違。

そして一番つらかった事。そうです。スタッフのはとんどが1年生だという事と、なんとキャストの1人が急に転校して行った事。みんな必死になって頑張りました。何もわからなかつた1年生の成長ぶりを見て下さい。あっそれから、我部の血と汗と涙と涙の結晶！「瓜子姫とアマンジャク」どうぞご覧ください。

上演 5

一朴沢女子高等学校

にひ色の砦

作 雜賀 聖

顧問 千葉 真理子・広瀬 和雄
部長 上原 美弥子

□ スタッフ

演出 … 遠藤 裕子(3)
 助演 … 内ヶ崎由美子(2), 関根奈津子(1)
 舞台監督 … 鈴木 秀美(2)
 装置 … 滝浦 礼子(1)
 … 足利恵美子(3)
 … 結城 俊枝(2), 井出みちよ(1)
 … 難波 和子(3), 菅原ちづ子(2)
 … 関根奈津子(1), 生田 博子(1)
 照明 … 佐々木尚子(2)
 … 渋谷川優子(1), 関 裕子(1)
 効果 … 小関 富恵(2)
 … 阿部 幸恵(1), 小野寺道子(1)
 衣裳・メイク … 岩腰千代子(1)
 … 菊池美可子(3)
 小道具 … 難波 和子(3)

□ キャスト

主婦 … 住川 由希(3)
 強盗 … 佐藤 美香(3)
 借金取り … 加藤 幸恵(2)
 情婦 … 菊池美可子(3)
 サークル … 永野富美子(2)
 押売り … 上原美弥子(3)

上演 6

宮城県築館高等学校

ひぐらし

作 真船 豊
演劇部翻案

顧問 高橋 義仁
部長 中鉢 徹

□ スタッフ

演出 … 油井 吉文(2)
 舞台監督 … 中川 興(2)
 装置 … 金田 芳典(1)
 照明 … 笠原 紀吉(1), 佐藤 敬浩
 効果 … 笠原 清昭(2)
 衣裳・メイク … 佐藤 靖弘(1)

□ キャスト

兄 … 佐藤 伸(1)
 安夫 … 大場 秀也(1)
 徹 … 中鉢 徹(1)
 父 … 門伝 勝敏(1)
 良平 … 狩野 貴史(1)
 広(安夫の仲間) … 菅原 司(1)
 桂(〃) … 佐藤 昌幸(1)
 伸夫(〃) … 金田 芳典(1)
 正幸(徹の友人) … 佐藤 敬浩(1)

● あらすじ

羊かいの少年が、暇でしかたがないので、「狼が来たぞ！」とうそをついた。
 ある日、本当に狼が来たのにだれも信じてくれなくて、羊も少年もたべられてしまった。……
。

東京のある住宅地の平家の居間で主婦がいたずら電話をしている。そこへ、次々と強盗、借钱取り・情婦・サークル・押し売りなどが出現する。さて主婦は.....。

● 演出のことば

朴沢女子高等学校、演劇部S・P・Gおなご座がやってまいりました。
 「今までにやったことのない物をやってみっペ！」と言うことで取り上げました。
 ところで皆さん！
 楽しいですね、毎日の生活。
 おもしろいですね、朝から晩まで。
 愉快ですね、今日もやっぱり。
 だってあなた、この世の中、なんとかなるものです。
 だけど、「淋しいんですヨ」だれだってやさしさをもとめているのですから。
 あなただって.....。

● あらすじ

沼地のほとりに沼エビを探って細々と息づく零細な農家。
 都市で働いている長男が、一家を東京に引き連れてやってきた。ただ、高校生である次男の安夫だけを来春まで残したまま.....。
 いよいよ明日の朝早く出発しようと寝についたのだったが.....永く住みついている父は、立とうとしなかった。

● 演出のことば

おれたちの栗原では、過疎の問題がある。一家転住をはかろうとした安夫の家もそうだ。だが、いよいよ明朝出発となった時、父は永く住みついた土地を立とうとしなかった。立とうとしなかったのか？ 立てなかったのか？ なぜ？—
 舞台構成のためなんども通った伊豆沼も、今は白鳥の群れの中を冷たい木枯しが吹いている。

上演 7

尚絅女学院高等学校 又寝ると明日たいね

作 水野一成
演劇部脚色

顧問 大石 孝・菅原 栄
安部 武
部長 灰野 佐和子

□ スタッフ

演出 出…灰野佐和子(2)
 “ …近藤由紀(2),
 舞台監督…大内多佳子(2)
 …佐々木明美(1)
 装置…大野彰子(2), 逸見奈保美(3)
 …佐藤美智子(3), 由利美智子(3)
 …宍戸広美(3), 斎藤洋子(3), 佐藤千秋(3)
 照明…近藤由紀(2), 佐々木明美(1)
 …桜井みゆき(3)
 効果…大内多佳子(2), 村山由紀子(1)
 …丹野夏美(3), 庄子優美(3)
 衣裳・メイク…内海澄子(2)
 演技指導…高島史子(3),

□ キャスト

弓子…大野彰子(2)
 良子…早川香里(2)
 沢子…田口真弓(1)
 文子…山田仁美(1)
 美知子…楓田弘美(1)
 寝母…渡辺由美(1)

● あらすじ

会社で働きながら高校に通う少女達が、どんな困難に会いながらも明るく生きようとする姿を描いた脚本です。午前中、学校に行き、午後10時まで仕事する彼女達にとって、その後の時間はとても楽しいひととき。そんなある日、事件が起り…。ある一人の少女のおせっかいが、一人の少女の将来の夢をぶち壊してしまう。そして、それをとり巻く友が、悪いところを指摘し合い、励まし合いながら、苦しみを乗り越えようとする。しかし、弓子のひたむきな気持ちは、良子には理解してもらえないかった。だが、弓子は…。

● 演出のことば

この劇を作る上で一番苦労したのは、人数不足のため、なかなか思うように練習することができなかったことです。そのために一人二役を兼ね。顧問の先生のご指導をいただきながら一生懸命やってきました。

なぜこの脚本を選択しましたかというと、何不自由なくあたり前のように生活している我々高校生に、働きながら高校に通う少女のひたむきさと明るさが印象強く、とても感動したからです。私達の力では、どのくらいこれらを表現できるかわかりませんが、今まで練習してきた成果を見て下さい。未熟ではありますが、頑張りますので、よろしくお願いします！

上演 8

宮城県第二女子高等学校 白い風景

作 川崎市高津高等学校演劇部
顧問 程島秀明
部長 飯塚美好

□ スタッフ

演出 出…飯塚美好(2)
 …渡辺由佳(1)
 舞台監督…蓮沼美紀(1)
 装置…伊藤由美(1), 歌書百合子(1)
 照明…板垣由美子(1), 庄子千香(1)
 効果…谷地森久美子(2), 牛田詠子(1)
 衣裳・メイク…吉田真弓(2), 相原万貴子(2)

□ キャスト

A (管理人)…相原万貴子(2)
 B (助手)…渡辺由美(1)
 C (9008号室)…加藤睦子(2)
 D (9002号室)…吉田真弓(2)
 E (9001号室)…大沢奈々美(1)

● あらすじ

21世紀。人類の無限の発達と共に、科学技術は増え発展していく。それを背景に大手メーカーの一画一化は、人々の個性ある生活の場を奪ってきた。そこで、高性能のコンピューターによって、個性を發揮しようという考え方から生まれたのが、ここ、『誠心マンション』である。

その一部である90階。人々は、コンピューターによって、AからFまでの階級をつけられ、各自摘したコンピューターを使用した。階級毎の生活環境には驚くべき差別があった。そんな中へ何も知らないD級の新しい入居者がやってくる。Dさんを中心に、様々な人々の人間模様がこの劇の中で激しく展開する。

● 演出のことば

「今までやってこなかったキャラクターが登場する。私達にとってむずかしい劇に挑戦してみよう。」という部員一同の意志によって、この脚本がとりあげられました。

背景が未来であるという時間的差をどう表現するか。そんな悩みにも、数少ない経験者である2年生と、新しい考えを巡らせる1年生との調和が、いつも私を助けてくれました。

この劇を通して最も強く訴えたいことは、どんな社会環境のもとでも、人間は、人間性を失ってはいけない。ということ、そして、それが、現在の生活の場においても“共通する何かがある”を感じていただければ、幸いだと思います。

上演 9

宮城県名取高等学校 おやめ！眠り犬を起こすのは

作町井陽子

顧問 松本三弥・郡山輝子
部長 田中久美江

□ スタッフ

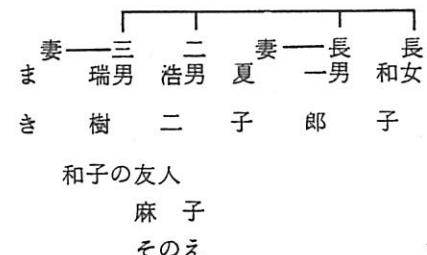
演出…田中久美江(3)
堀川明美(2)
舞台監督…佐藤敦子(3)
清水浩子(1)
装 置…山口美布子(2)
清水浩子(1)
照明…山口美布子(2)
阿部美佳(1)
効 果…高橋純子(1)
阿部あけみ(1)
衣裳・メイク…渡辺とき(2)
小田島幸枝(1)

□ キャスト

栗田麻子……菱沼聖子(2)
波野和子……佐藤敦子(3)
松浦夏子……三浦志野(2)
松浦まき……若林早苗(2)
相川そのえ……高橋恵美(2)

● あらすじ

松浦家



“眠っている私を起こさないで下さい。私の偉せを乱さないで下さい……。

オルゴールのついた草煙入れ、それが事の始まりだった。

それは誰の物？ 誰がプレゼントした物？ “眠り犬”を起こしたのは誰？ “眠り犬”が目覚めた瞬間、それが終わりの時。だから “眠り犬”を起こしちゃいけない。近寄っちゃいけない……。

あなたの周辺で、何かおかしなことはありませんか？ 取り巻く人々は、真実を語っていますか？

「そういえば…… あの人。」

ほら、それが、あなたの“眠り犬”が目覚める瞬間なのです。

● 演出のことば

「うちの演劇部は、難しい話しあしか上演しないんだね。」

それが、たびたび耳にする我部の噂だった。そう……。過去を振り返ると、確かに難しい話しが多かった様に思われる。それならば……。と、取り上げたのが、この脚本である。

一体、我々の周辺には、幾重に重ねられたうそが取り巻いているだろう。そして、その偽りのペールが、一枚一枚はぎ取られると……。そんな恐怖が少しでも残ってくれたら……。

個性の強さ、それを生かすことができれば、演出としても幸せだと思います。いえ、思はせて下さい。そして、この劇の冷静な傍観者として、あなたも考えて下さい。人間とは？ 愛とは？ そして真実とは？ と……。

上演 10

宮城県黒川高等学校 無（ガラスの迷路）

作演劇部

顧問 川名又一・高橋登貴子
部長 鈴木誠子

□ スタッフ

演出…伊藤妙子(3)
舞台監督…本田幸恵(3)
装 置…石川博之(3)
照 明…熊谷幸子(2)
石川紀代美(1)
吉木久美子(3)
効 果…佐々木美和(1)
衣裳・メイク…佐藤美智子(1)
数野由美子(1)
佐々木美和(1)

□ キャスト

リーダー…斎藤直美(1)
純 ……鹿又純一(1)
広 ……菅正雄(2)
健一…荒木勉(1)
尚美…高橋さとみ(2)
さとみ…高橋美和(2)
和美…数野由美子(1)
ゆみ…沢田純子(1)
のり子…鈴木誠子(2)
美樹…佐藤清美(1)
信宏…高橋信宏(2)
踊り…佐藤美智子(1), 伊藤妙子(3)

● あらすじ

人がたくさん出ます！ すごいです！ すごいんです！ みものです！
最初から最後まで人、人、ひと～～～！
特色、年寄りは出ません。

● 演出のことば

今の私達には、これしかない！と思ったのが、この脚本を取り上げた理由。

今の若者のつっぱった顔の表には、今にでも壊れそうな、もろい姿があるのではないか？！

そして、それを一番よく知っているのは……自分。

チームワークしかない！ がんばりま～～す！

上演 11

東北高等学校 飛べない飛魚

作演劇部

顧問 斎藤信雄・加藤武夫
部長 庄子一寿

□ スタッフ

演出出…伊藤 寛人(3)
星 瞳生(2)
舞台監督…小野 健市(2)
今内 隆(1)
照明…両国 一広(3), 山内 孝一(1)
効 果…庄子 一寿(3), 井沢 芳郎(2)
装 置…泉沢 道治(3), 小野寺 巧(2)
今内 隆(1)
衣裳・メイク…両国 寿伸(3)

□ キャスト

正一…阿部 尚(2)
健市…泉沢 道治(3)
一郎…伊藤 寛人(3)
一郎…星 瞳生(2)
堀田…小野 健市(2)
コロス…大塚 昭彦(1)
◎…両国 寿伸(3)
◎…白石 浩寿(1)

● あらすじ

東大進学寮という、ものすごく頭のいい学校直属の寮があった。その中で寮生達は苛酷な受験勉強を強制されていた。

そのため、その中の4人の若者は自由というものにあこがれて脱走を企てた。脱走は成功したが、逃走中1人が捕まってしまう。あとの3人は、なおも逃げ続ける。逃げながら3人は自分達の限界を感じる。…………これから3人は、どう行動するか？

毎年のように、わが高の作品は背筋を伸ばし、足を揃えて観るような品物ではございません。足を組んで隣の人と話しながら、どんどん悲鳴なり、奇声なりおあげください。せめて、少しでも同情心のある方なら、きっと観声をあげていただけると信じます。

● 演出のことば

今回の公演でこの脚本を取り上げた理由は、そお～なんです。Aさん以外の脚本は好きくんなかったからなんです。

とにかく、今回の「飛べない飛魚」を取り入れる上でまだ荒筋だったけれど、部員全員がこの脚本をみんなで創って行こう、そして、ガンバッペ、とひっしと抱き合いこの脚本を完成へとこぎつけました。

この物語は「つめこみ教育」を土台にして展開していくわけですが、ただ「受験」といった形のものだけでなく、現実の社会の厳しさに痛めつけられた若者達の姿を抽象、かつリアルに表現し訴えたい／そして皆様がこの芝居を見て、いいなあ、って思ってくれれば、僕達は満足です。

地区大会

南部地区大会

1. 白 女 佐々 俊之 作
ジーパンを穿いたジャンヌ
2. 船岡 養護 佐藤真貴子他5名作
歩み続ける
3. 名 取 町井 陽子 作
おやめ！眠り犬を起こすのは
4. 亘 理 内木 文英 作
赤いチケット
5. 名取 北 井上ひさし 作
「11匹のねこ」から第一幕およびエピローグ

東部地区大会

1. 塩 女 木下 順二 作
瓜子姫とアマンジャク
2. 多賀 城 榊原 政常 作
母に捧ぐ
3. 鼎が浦 林 黒土 作
蚊遣火

仙台地区大会
(兼第13回仙台市高等学校演劇祭)

1. 女子商 伊藤隆弘作 演劇部脚色
灯の河に遙のれくいえむ
2. 向山 松本 和子 作
眠れるチエ
3. 東北 演劇部 作
飛べない飛魚
4. 白百合 演劇部 作
不等為当令処隱
5. 一女 寺島アキ子 作
旅人
6. 一高 演劇部 作
代償
7. ウルスラ 演劇部 作
鏡想曲
8. 尚絅 水野一成作 演劇部脚色
又寝ると明日たいね

北部地区大会

1. 中新田 野田市太郎 作
幽霊学校
2. 涌谷 湘南女子高校演劇部 作
ある群れ
3. 築館 真船 豊 作 演劇部翻案
ひぐらし
4. 南郷農 高橋 彰子 作
鳥なき里
5. 黒川 演劇部 作
無(ガラスの迷路)

宮城県高校演劇コンクールのあゆみ

第1回（昭38.11）

最優秀「娘たち」尚絅女学院高

第2回（昭39.11）

最優秀「同志の人々」仙台育英学園高

第3回（昭40.11）

最優秀「轍」仙台三高

別賞「伽羅先代萩」三島学園女子

第4回（昭41.11）

最優秀「木龍うるし」仙台工業高

優秀「スカパンの悪だくみ」白百合学園高

優秀「次郎案山子」名取高

第5回（昭42.11）

最優秀「静かなる朝」宮城学院高

優秀「母と娘」仙台女子商業高

優秀「第三の火の中で」東北電子工業高

第6回（昭43.11）

この年より仙台市公民館が主催。仙台市高校
演劇祭と称する。

最優秀「ふきだまり」仙台工業高

優秀「唾のコミュニティ」宮城学院高

優秀「轍」東北電子工業高

第7回（昭44.11）

最優秀「面（ますく）」仙台工業高

優秀「高等学校数学I」宮城学院高

優秀「長い長い橋の上で」白百合学園高

第8回（昭45.11）

最優秀「勉強を邪魔する奴は誰だ！」仙台工業高

優秀「橋の上」仙台商業高

優秀「墨東記」宮城県第三女子高

第9回（昭46.11）

最優秀「魔女宣言」名取高

優秀「虫めづる姫君」尚絅女学院高

優秀「遠いふるさと」聖和学園吉田高

第10回（昭47.11）

最優秀「ある群れ」聖ウルスラ学院高

優秀「常盤木学園高

優秀「白百合学園高

第11回（昭48.11）

最優秀「影ぼうし紀行」名取高

優秀「当世幻談」常盤木学園高

優秀「静かなる朝」聖ドミニコ学院高

第12回（昭49.11）

最優秀「才女ありて」常盤木学園高

優秀「試行錯誤」仙台女子商業高

優秀「ポンコツ車と五人の紳士」
育英学園高

第13回（昭50.11）

最優秀「流れ星四番」名取高

優秀「遠いふるさと」聖和学園吉田高

優秀「遊びましょ」仙台高

第14回（昭51.11）

最優秀「ある群れ」聖和学園吉田高

優秀「聞いてる？ミランダ」名取高

優秀「夢の中へ」宮城県第二女子高

第15回（昭52.12）

宮城県教委との共催となる。

最優秀「三途の川を渡りそこねた少女の話」
常盤木学園高

優秀「薯の煮えるまで」聖和学園吉田高

優秀「埴生の宿」鼎が浦高

第16回（昭54.1）

地区大会（予選）制をとる。

最優秀「蜉蝣」東北高

優秀「不思議な国のアリス」宮城学院高

優秀「懸陰」常盤木学園高

第17回（昭54.12）

最優秀「しんでれら・げえむ」朴沢女子高

優秀「永い冬の終わる頃」宮城県仙台第一高

優秀「栄光の日」宮城県第二女子高

宮城県高等学校演劇協議会加盟校

尚絅女学院高等学校

仙台女子商業高等学校

仙台工業高等学校

東北高等学校

東北電子工業高等学校

聖和学園吉田高等学校

仙台育英学園高等学校

宮城学院高等学校

仙台白百合学園高等学校

宮城県名取高等学校

聖ウルスラ学院高等学校

常盤木学園高等学校

宮城県第三女子高等学校

仙台高等学校

宮城県仙台向山高等学校

宮城県泉高等学校

宮城県塩釜女子高等学校

宮城県鼎が浦高等学校

宮城県白石女子高等学校

宮城県黒川高等学校

宮城県多賀城高等学校

宮城県第二女子高等学校

朴沢女子高等学校

宮城県涌谷高等学校

三島学園女子高等学校

宮城県仙台第一高等学校

宮城県立船岡養護学校

宮城県南郷農業高等学校

仙台商業高等学校

聖ドミニコ学院高等学校

宮城県仙台南高等学校

宮城県名取北高等学校

宮城県亘理高等学校

宮城県中新田高等学校

宮城県築館高等学校

（35校）

宮城県高校演劇コンクールのあゆみ

第1回（昭 35. 11）

最優秀「娘たら」帝京女子学院高

第2回（昭 39. 11）

最優秀「同志の人。」仙台育英女子園高

第3回（昭 40. 11）

最優秀「織」仙台三高

別賞「御園光氏裁」日高女子園女子

第4回（昭 41. 11）

最優秀「木麗うるし」仙台工業高

優 奨「スカイハイの急だくみ」白百合学園高

優 奏「あらわし」仙台第一高

第5回（昭 42. 11）

最優秀「静かななる朝」宮城学院高

優 奏「母と彼」仙台女子商業高

優 奏「第三の大の中」東北電子工業高

第6回（昭 43. 11）

この年より仙台市公民館が主催。仙台市高校演劇祭と尊する。

最優秀「ふきだまり」仙台工業高

優 奏「睡のコミュリ・ス」宮城学院高

優 奏「織」東北電子工業高

第7回（昭 44. 11）

最優秀「面（まづく）」仙台工業高

優 奏「高等学校数学」宮城学院高

優 奏「長い長い夜の上で」仙台今泉高

第8回（昭 45. 11）

最優秀「母娘を邪魔する奴は娘だ！」仙台工業高

優 奏「織の上」仙台商業高

優 奏「恋歌記」宮城県第三女子高

第9回（昭 46. 11）

最優秀「魔女薦善」名取高

優 奏「虫めづる姫君」尚誠女子学院高

優 奏「長いふるさと」聖和学院吉田高

第10回（昭 47. 11）

最優秀「ある揃れ」聖カルスマ学院高

優 奏 常盤木学園高

優 奏 白百合学園高

第11回（昭 48. 11）

最優秀「影はうし紀行」名取高

優 奏「当世幻談」常盤木学園高

優 奏「かかなる朝」聖カルスマ学院高

第12回（昭 49. 11）

最優秀「才女ありて」常盤木学園高

優 奏「試行錯誤」仙台女子高等

優 奏「ポンコツ車と五人の娘」

優 奏「おひなさん」

第13回（昭 50. 11）

最優秀「隠れ星四番」名取高

優 奏「遠いふるさと」聖和学院高

優 奏「遊びましょ」仙台

第14回（昭 51. 11）

最優秀「ある群れ」聖和学院高

優 奏「聞いてる？ キラッキラ」

優 奏「夢の中へ」宮城県第一女子高

第15回（昭 52. 12）

宮城県教委との共催となる。

最優秀「三途の川を渡りそくね」

宮城県教委

優 奏「春の煮えるまき」聖和学院高

優 奏「壇生の宿」聖和学院高

第16回（昭 54. 1）

地元大蔵（手造）仙台二高

最優秀「蝶戀」東北高

優 奏「不思議な団のアリス」宮城学院高

優 奏「蠶殼」常磐大学附高

第17回（昭 54. 12）

最優秀「しんでれロ・村えむ」仲代女子高

優 奏「永い冬の終わる頃」宮城県第一女子高

優 奏「栄光の日」宮城県第一女子高